

作業手順書

場所: あおもり協立病院

作業: 洗浄室作業

- ・作業準備(作業注意事項・身だしなみ)
- ・食器汚れの判断
- ・食器シミ取り作業
- ・配膳車清掃
- ・食器洗浄機清掃
- ・病棟ノロ発生時の車輪及び靴の殺菌

作成者: 青森保健生活協同組合

初版作成: 平成29年7月14日

最終更新: 平成29年8月15日



■作業前、作業中の注意事項



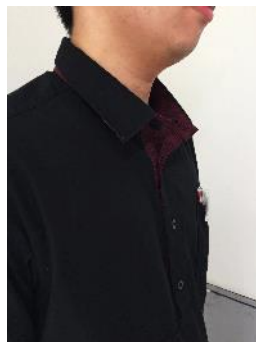
作業中の心得

1. 調理室へ入る際、出る際は必ず手洗いをしましょう。
2. 仕事中の私語は控えましょう。
3. 挨拶は自分からしましょう。
4. 狭い通路を通る時には「後ろ失礼します」と相手に聞こえる声で伝えましょう。
5. 体調不良の時は連絡をしましょう。



身だしなみを整えましょう

- 靴のかかとをつぶさないこと。
- シャツのボタンは開けすぎないこと。
- ヒゲ・鼻毛は処理しておきましょう。
- 爪は短く切りそろえておきましょう。



■作業中のユニフォーム

配膳車の清掃作業のユニフォーム



- ・プラスチックエプロン
- ・ビニール手袋

を着用する。

配膳車の清掃には薄めた薬剤を使うため、使用後のエプロンと手袋は必ず廃棄すること。

食器洗浄作業のユニフォーム



- ・ビニールエプロン
- ・ビニール手袋
- ・ゴム長靴

を着用する。

食器洗浄作業は衣服が濡れやすいため、注意すること。

エプロンとゴム長靴は廃棄しない。

■ 食器のシミ・汚れの判別

きれいな食器の例



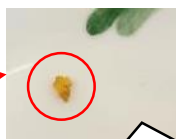
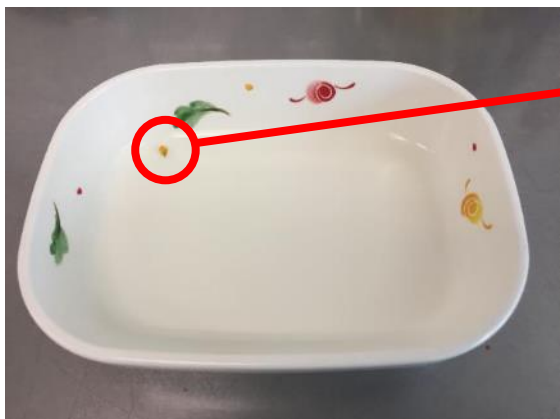
シミ汚れの食器の例



食器の底のほうにシミ汚れでくすんでいます。

シミで汚れた食器を見つけたらシミ落とし用のバケツに入れます。後でまとめてシミ落とし作業をします。

洗い残し汚れの食器の例



食器の模様と見間違えないように注意すること。



洗い残しを見つけたら、食器洗浄機のスターター作業員に「洗い残しがありました」と声をかけて食器を渡します。
(もう一度食器洗浄機にかけます)

■食器シミ取り作業①(洗浄室内)

作業の流れ



準備. 洗浄室用のユニフォームを着用する

1. バケツから食器を取り出しシンクに移動する
2. 空になったバケツにホースで水を入れる
3. 左のシンクに「洗い桶」を二つ並べ、食器かごを一つ置く
4. 洗剤とスポンジで食器を洗い、一つ目の洗い桶へ入れる
5. 洗った食器を2番目の洗い桶で軽くすすぐ
6. 食器かごに食器を並べる
7. 指定の場所に食器かごを置く
8. 洗い桶を片付ける

バケツから食器を取り出す



バケツを傾けて水を少しずつ捨てる。
水が減ったら食器を取り出してシンクに移す。
この作業を繰り返してバケツを空にする。



同じ種類の食器を重ねると作業がやりやすくなる。

■食器シミ取り作業②(洗浄室内)

バケツに水を入れる



空になったバケツにホースで水を入れる。
次の食器洗浄で食器を入れるための準備作業。
バケツ内側の線を目安にする。

食器を洗う

使う道具



バケツに水がたまるまで時間がかかるので、洗い作業の準備をする。
洗い桶二つと食器かごを左シンクに置いていく。

※バケツの水を止めるのを忘れずに！！



洗った食器は最初の洗い桶に入れていく。
後で別の作業者が再度食器洗浄器にかけるため、時間をかけず下洗いをを行う。

■食器シミ取り作業③(洗浄室内)

食器を洗う



洗い桶がいっぱいになったら次の洗い桶に移して軽くすすぐ。



すすいだ食器を食器かごに移す。
同じ種類の食器ごとに重ねて入れる。



洗い終わった食器の入った食器かごは
洗浄室内の指定の棚に置くこと。



洗い桶を水洗いして元に戻す。

■配膳車清掃①(調理室内)

作業の流れ



準備. 配膳車清掃用のユニフォームを着用する

1. バケツに水を入れ、ハイターキャップ1杯を入れる
2. バケツでぞうきんを絞る
3. 配膳車を拭く
 1. 取っ手・天井・反対側の取っ手を拭く
 2. 壁側ガラス戸の外側・内側・配膳車の中を拭く
 3. 決められた位置に並べる
 4. 通路側ガラス戸の外側を・内側・配膳車の中を拭く
 5. コンセントを刺す
 6. 箸・スプーン入れを置く
 7. 水抜き作業をする
 8. 通路側ガラス戸を開けたままにする

バケツに水とハイターを入れる



バケツ内側に黒い線が書いてあるので、水をそこまで入れること。



キャップ1杯分のハイターを入れる。
バケツの水でぞうきんを固く絞る。

使用後はハイターのキャップはしっかりとしめること！

配膳車清掃②(調理室内)

ぞうきんで配膳車を拭く(壁側)



配膳車を並べる

配膳車に貼ってあるフロア番号のシールを見て、下の図のように並べる



コンセントの向き



目印の赤いシールに合わせて並べる



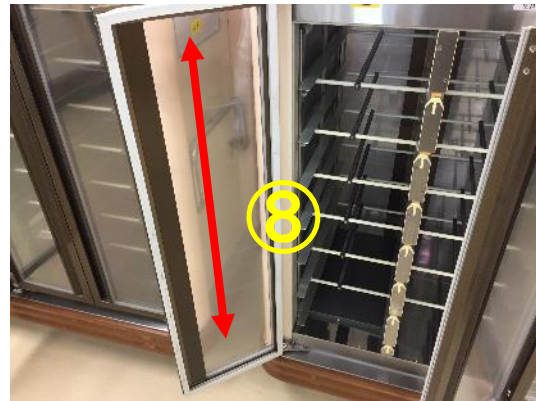
壁との間はこぶし約一つ分

配膳車清掃③(調理室内)

ぞうきんで配膳車を拭く(通路側)



⑦通路側のガラス戸4枚を閉めて拭く



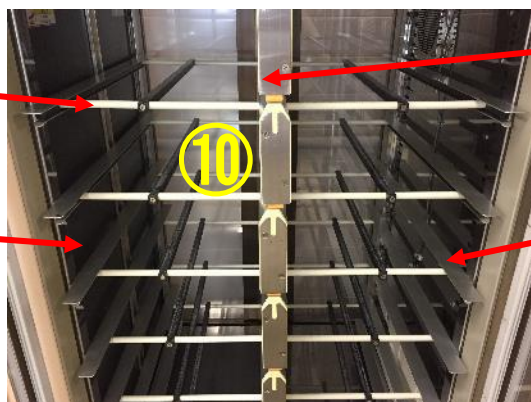
⑧通路側ガラス戸4枚の内側を拭く



⑨ガラス戸を開けた内側(赤色部分)を拭く

白い部品
を拭く

内側部分
全体を拭く



真ん中の部品
を拭く

おぼんを乗せるレール
を拭く

⑩中を拭く。ケーブルなどがあるので優しく拭くこと。

配膳車清掃④(調理室内)

配膳車清掃 仕上げ



コンセントを刺す



箸・スプーン入れを置く

水抜き作業

排水タイプに合わせて水抜き作業を行う

- ・配膳車内に排水トレイがある場合



排水トレイを持ち上げて、水をこぼさないように外す

- ・配膳車下部に排水レバーがある場合



排水レバーの下に受け皿を置いてレバーをひねって水を出す。出し終わったらレバーは戻す。

通路側のガラス戸を開き、道具類を片付けて作業終了

■ 食器洗浄機清掃①(洗浄室内)

作業の流れ

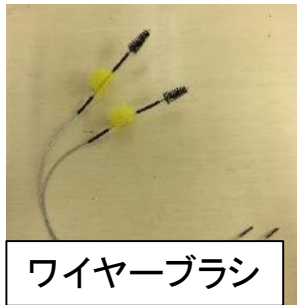


- 準備. 洗浄室用のユニフォームを着用する
1. 道具類を準備する
 2. バケツ黒線まで水を入れ、洗剤を3プッシュ入れる
 3. 洗浄機前面パネルを外す(2枚)
 4. 洗浄機パイプを外して手洗いする(9本)
 5. 洗浄機内部パネルを外して手洗いする(2枚)
 6. 洗浄機内部をブラシで洗う
 7. 洗浄機内カーテンを外して手洗いする(4枚)
 8. 洗浄機下部の網パネルを外す
 9. 洗浄機の水を抜く
 10. 洗浄機下部をブラシで洗う
 11. 洗浄機出口パネルを外して手洗いする
 12. 洗浄機内部全体を水洗いする
 13. 外した部品を順番に戻す

使う道具



バケツ



ワイヤーブラシ



ブラシ



スポンジ
モップ



洗剤

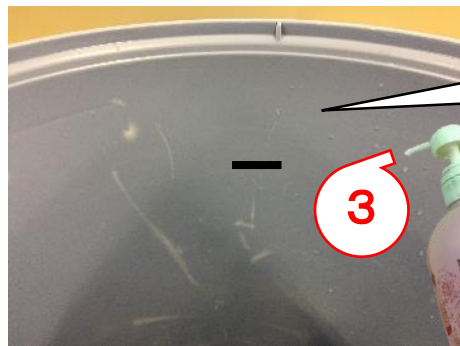


スポンジ

食器洗浄機清掃②(洗浄室内)

洗浄機清掃

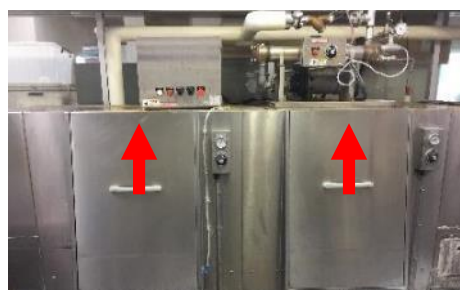
バケツに水を入れて、洗剤を3プッシュ入れる。



バケツ内側に黒い線が書いてあるので、水をそこまで入れること。

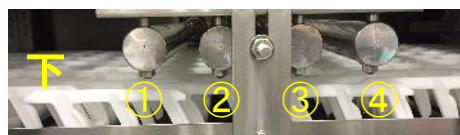
洗剤は3回プッシュする

前面パネルを上を持ち上げて外す(2枚)

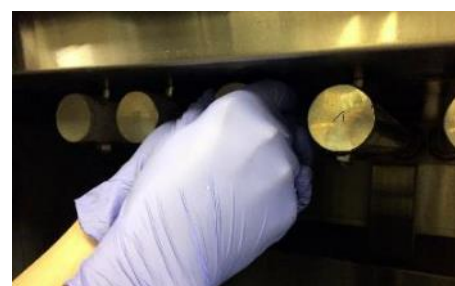


パネルは重いため体全体で慎重に外すこと

洗浄パイプを外す(1本ずつ作業し、番号を間違えないこと)



パイプは上に5本、下に4本



まっすぐ奥に押し付けて外す

外したパイプをバケツに入れ、ワイヤーブラシで洗う



パイプの中を洗う

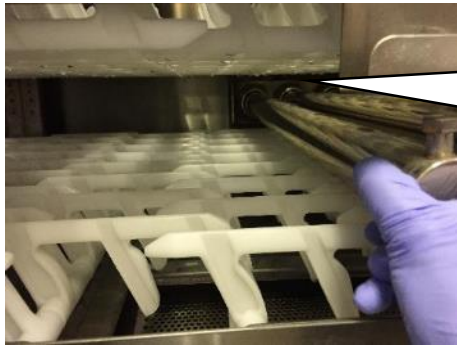


パイプの外側を洗う

食器洗浄機清掃③(洗浄室内)

洗浄機清掃

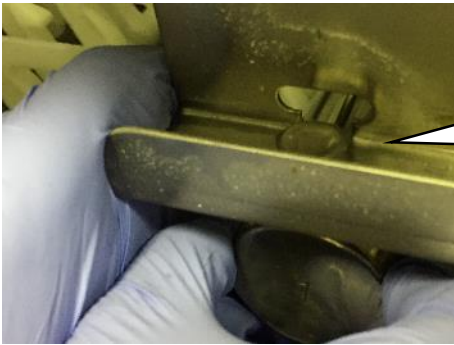
洗浄パイプを元に戻す(番号を間違えないこと)



奥にパイプがささる丸い部分があるので、まっすぐ差し込んでいく。

上側は奥が見えづらいので慣れるまではゆっくりと作業を行う。

洗浄パイプを正しい位置に取り付ける



押し込んだパイプをボルトにひっかかる位置に取り付ける。

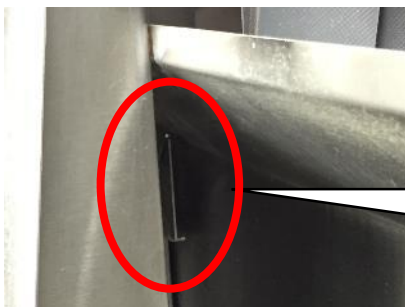
上側はボルトが見えづらいので慣れるまでは確認作業を忘れずに！

洗浄パイプは9本分この作業を繰り返す。

内部パネルを外す(左右で2枚)



上に持ち上げて外す



内部パネルは両端がツメに引っかかっている。少しずつ力を入れて外していく。

■食器洗浄機清掃④(洗浄室内)

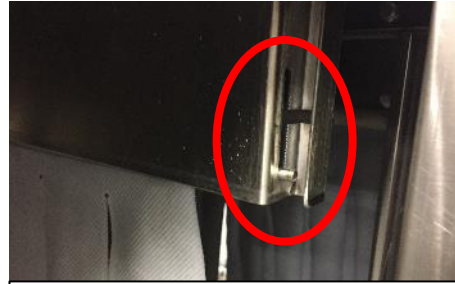
洗浄機清掃

洗浄機内をブラシで洗う



ブラシの後ろにホースを繋げて、水を出しながら洗う。

カーテンを取り外す(4枚)



金具ごと持ち上げて取り外す

カーテンの軸を外す



カーテンの上部分に鉄の軸が入っている
ので取り外す

カーテンをスポンジ・洗剤で洗う



表側を一枚ずつ洗う



内側も忘れずに洗うこと

■食器洗浄機清掃⑤(洗浄室内)

洗浄機清掃

軸の棒を洗う



カーテンに軸を取り付け、カーテンを元に戻す(4枚)



洗浄機下の網パネルを全て外す



赤枠部分の大きな網パネルを外し、奥にある別の網パネルも全て外す。

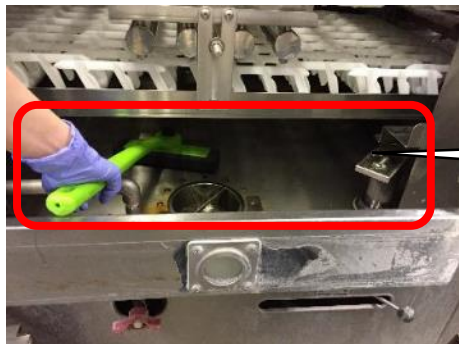
洗浄機の水を抜く(既に水が抜かれている場合は不要)



食器洗浄機清掃⑥(洗浄室内)

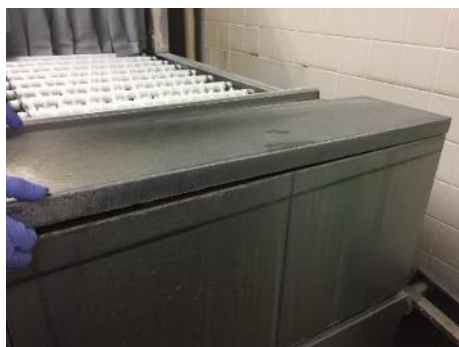
洗浄機清掃

スポンジモップで洗浄機下部を洗う



水が完全に抜けてから洗うこと。

洗浄機チェッカー側の出口パネルを外す



持ち上げてツメを外す

出口パネルをスポンジで洗う



シンクに持って行き、スポンジに洗剤をつけて表と裏をしっかりと洗うこと。

出口パネルを元に戻す



2箇所のツメが確実に入るように注意して取り付けること！

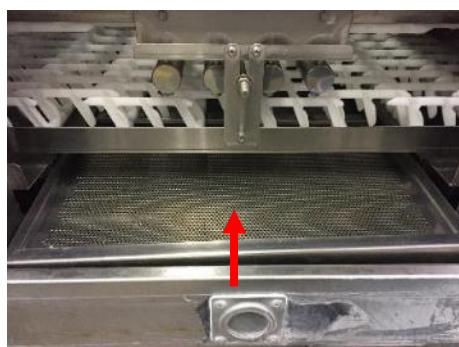
■食器洗浄機清掃⑦(洗浄室内)

洗浄機清掃

洗浄機内を水洗いする



洗浄機下部の網パネルを元に戻す



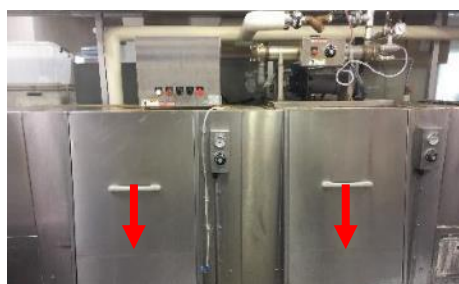
洗浄機に備え付けのウォーターガンで内部を洗う。

パネルも一緒に水洗いをする。

洗浄機内部のパネルを元に戻す(ツメにひっかける)



洗浄機の前面パネルを元に戻す(ツメにひっかける)



パネルはツメでひっかけるため、ツメ部分を見ながら慎重に取り付けること。

重いため落とさないように注意する

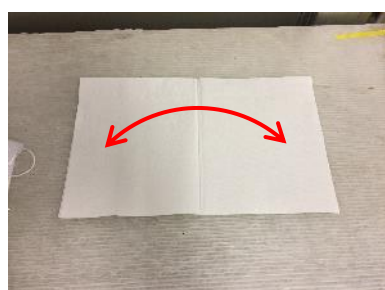
■病棟ノロ発生時の車輪及び靴の殺菌

作業について

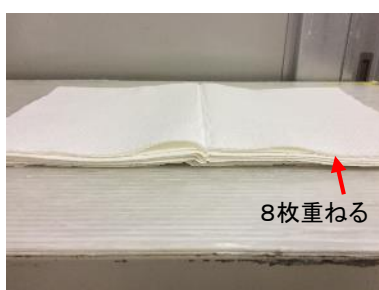
実施回数	1日3回(朝・昼・夜の下げ膳時に実施)
対象	4階・5階・6階・7階・8階の配膳車 8台
使用する物	キムタオル・次亜塩素酸スプレー・ビニール袋 (道具は洗浄室ロッカーから出して使う)



作業手順



①キムタオルを取り出し、1回だけ折り目を開く



②8枚を重ねたものを3つ用意する。



③写真を参考にして重ねたキムタオルを配置する。



④次亜塩素酸スプレーをキムタオルに吹き付ける。



⑤エレベーターから配膳車をゆっくり出す。



⑥全車輪がキムタオルの上を通るように動かす。



⑦エレベーター横のキムタオルで足踏みをして靴の殺菌をする。



⑧それぞれのキムタオルを1枚だけはがしてビニール袋に入れる。



⑨次の配膳車の車輪位置に合わせてキムタオルを並べる。
④の作業に戻り、すべての配膳車が終わるまで繰り返す。